



336

油圧ショベル

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
駆動系.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
規格.....	2
騒音性能.....	2
エアコンシステム.....	2
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	3
寸法.....	4
作業範囲・掘削力.....	5
一般的な積込み杯数のマッチングガイド.....	6
バケット仕様および互換性.....	6
アタッチメント適合ガイド.....	7
標準およびオプション装備品.....	8
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	10
キャブオプション.....	11
336の環境に関する宣言.....	12

336油圧ショベルの仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C7.1 TTA	
定格出力 (ネット)		
ISO 9249	223.5 kW	300 hp
ISO 9249 (DIN)	304 hp (メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	225 kW	302 hp
ISO 14396 (DIN)	306 hp (メートル単位)	
内径	105 mm	4 in
行程	135 mm	5 in
総行程容積 (排気量)	7.01 L	428 in ³
バイオディーゼル対応	B20 まで ⁽¹⁾	

- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合。
- 標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータが装備された状態でエンジン回転数を 2,000 rpm にした場合にフライホイール部で得られる出力です。
- ⁽¹⁾ CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) か、下記を上限とするより低い炭素強度燃料を混合した ULSD** 相当の燃料 * を使用する必要があります。
 - ✓ 20% のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル) ***
 - ✓ 最大 100% の再生可能ディーゼル、HVO (水添植物油)、および GTL (ガス液化) 燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。

* CAT のエンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合があります。

** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

*** 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100% のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください)。

旋回機構

旋回速度	8.84 rpm	
最大旋回トルク	143 kN·m	105,250 lbf·ft

質量

運転質量	34,200 kg	75,400 lb
------	-----------	-----------

- 標準足回り、リーチブーム、R3.2DB (10 ft 6 in) アーム、標準デューティ掘削 (GDX) 1.40 m³ (1.83 yd³) バケット、700 mm (28 in) トリプルグロウサチャー、6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト。

トラック

オプショントラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	700 mm	28 in
オプショントラックシュー幅	800 mm	31 in
シューの数 (片側)	45	
トラックローラの数 (片側)	7	
キャリアローラの数 (片側)	2	

駆動系

最大登坂能力	35 °/70%	
最高走行速度	4.7 km/h	2.9 mph
最大けん引力	302.5 kN	68,005 lbf

油圧システム

メインシステム - 最大流量 (作業時)	560 L/min (280 × 2 ポンプ)	148 gal/分 (74 × 2 ポンプ)
最大圧力 - 装置 - 作業装置	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 - 装置 - リフトモード	38,000 kPa	5,511 psi
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 - 旋回時	29,400 kPa	4,264 psi
ブームシリンダ - 内径	150 mm	6 in
ブームシリンダ - 行程	1,440 mm	57 in
スティックシリンダ - 内径	170 mm	7 in
スティックシリンダ - 行程	1,738 mm	68 in
DB バケットシリンダ - 内径	150 mm	6 in
DB バケットシリンダ - ストローク	1,151 mm	45 in

整備交換時の容量

燃料タンク容量	600 L	158.5 gal
冷却系統	39 L	10.2 gal
エンジンオイル (フィルタ付き)	25 L	6.6 gal
旋回ドライブ	18 L	4.8 gal
ファイナルドライブ (片側)	8 L	2.1 gal
作動油 (全量)	373 L	98.5 gal
作動油タンク (サククションパイプなど)	161 L	42.5 gal
尿素水タンク	50 L	13.2 gal

規格

ブレーキ	ISO 10265:2008
キャブ/オペレータ保護ガード (OPG) (オプション)	ISO 10262:1998 Level II
キャブ/転倒時運転者保護構造 (ROPS、Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008

騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	105 dB (A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	72 dB (A)

- 外部音響 - 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守された CAT 製機械に対して ISO 6395:2008 で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 内部騒音 - オペレータ音圧レベルは、Caterpillar が提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008 に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ (ドア/ウィンドウが開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合) で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

エアコンシステム

- 本機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a または R1234yf を使用しています。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。
 - R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用する場合、システムには 90 kg (1,984 lb) の冷媒が含まれています。これは CO₂ 換算で 1.287 メートルトン (1.419 トン) に相当します。
 - R1234yf (地球温暖化係数=0.501) を使用する場合、システムには 0.780 kg (1.719 lb) の冷媒が含まれています。これは CO₂ 換算で 0.001 メートルトン (0.001 トン) に相当します。

運転質量および接地圧

	600 mm (24 in) ダブルグローサ トラックシュー		700 mm (28 in) トリプルグローサ トラックシュー		800 mm (31 in) トリプルグローサ トラックシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
ベース車両仕様構成						
トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム						
6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト + 標準足回り						
リーチブーム + R3.9 m DB (12 ft 10 in) アーム + 1.40 m ³ (1.83 yd ³) GDX バケット	34 800 (76,600)	64.8 (9.4)	34,400 (75,800)	54.9 (8.0)	35 000 (77,100)	48.9 (7.1)
リーチブーム + R3.2 m DB (10 ft 6 in) アーム + 1.40 m ³ (1.83 yd ³) GDX バケット	34 600 (76,200)	64.4 (9.3)	34,200 (75,400)	54.6 (7.9)	34 800 (76,700)	48.6 (7.1)
リーチブーム + R2.8 m DB (9 ft 2 in) アーム + 1.40 m ³ (1.83 yd ³) GDX バケット	34 500 (76,000)	64.2 (9.3)	34 100 (75,200)	54.5 (7.9)	34,700 (76,500)	48.5 (7.0)

すべての運転質量には、90% 燃料タンクの質量と 75 kg (165 lb) のオペレータの体重が含まれます。

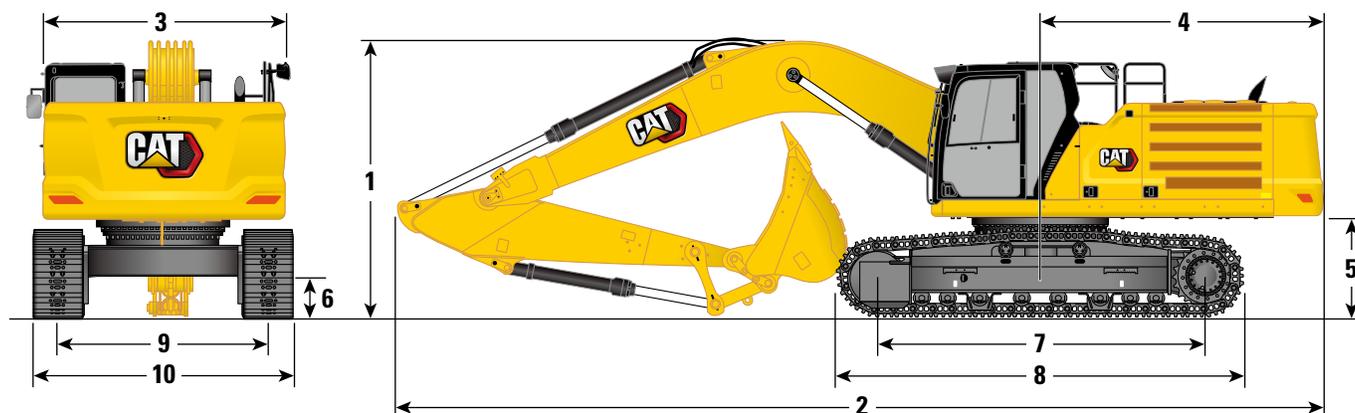
主要コンポーネント質量

	kg	lb
6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト、標準スイングフレーム、ベースフレーム（標準足回り用 トラックローラとキャリアローラを含む）を装着する基本機械	23,170	51,080
トラックシュー：		
幅 600 mm (24 in)、厚さ 15.5 mm (0.61 in) のダブルグローサ (DG) トラックシュー	4,450	9,800
幅 700 mm (28 in)、厚さ 11 mm (0.43 in) のトリプルグローサ (TG) トラックシュー	4,080	8,990
幅 800 mm (31 in)、厚さ 13 mm (0.51 in) の TG トラックシュー	4,680	10,310
ブームシリンダ (2本)	670	1,470
90% 燃料タンクの質量および 75 kg (165 lb) のオペレータの体重	550	1,210
カウンタウエイト：		
6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト	6,800	14,990
スイングフレーム：		
標準スイングフレーム	3,160	6,960
足回り：		
ベースフレーム（標準足回り用トラックローラとキャリアローラを含む）	7760	17,100
ブーム（ライン、ピン、スティックシリンダを含む）：		
リーチブーム 6.5 m (21 ft 4 in)	3,280	7,230
アーム（ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む）：		
リーチアーム R2.8DB (9 ft 2 in)	1,760	3,870
リーチアーム R3.2DB (10 ft 6 in)	1,860	4,100
リーチアーム R3.9DB (12 ft 10 in)	2,040	4,490
バケット（リンケージなし）：		
1.40 m ³ (1.83 yd ³) GDX	1,280	2,820
クイックカプラ (QC、Quick Coupler)：		
ピングラバ QC	700	1,550

336油圧ショベルの仕様

寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



足回りのオプション

標準足回り

ブームオプション

リーチブーム 6.5 m (21 ft 4 in)

アームオプション

リーチアーム

R3.9DB (12 ft 10 in)

R3.2DB (10 ft 6 in)

R2.8DB (9 ft 2 in)

1 車両の高さ:

キャブの高さ	3,170 mm	10 ft 5 in	3,170 mm	10 ft 5 in	3,170 mm	10 ft 5 in
OPG 高さ	3,310 mm	10 ft 10 in	3,310 mm	10 ft 10 in	3,310 mm	10 ft 10 in
ガードレール/ハンドレールの高さ	3,160 mm	10 ft 4 in	3,160 mm	10 ft 4 in	3,160 mm	10 ft 4 in
ブーム/アーム/バケット装着	3,670 mm	12 ft 0 in	3,370 mm	11 ft 1 in	3,580 mm	11 ft 9 in
ブーム/アーム装着	3,520 mm	11 ft 7 in	3,320 mm	10 ft 11 in	3,420 mm	11 ft 3 in
ブーム装着	2,880 mm	9 ft 5 in	2,880 mm	9 ft 5 in	2,880 mm	9 ft 5 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	3,710 mm	12 ft 2 in	3,440 mm	11 ft 3 in	3,610 mm	11 ft 10 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	3,570 mm	11 ft 9 in	3,390 mm	11 ft 1 in	3,470 mm	11 ft 5 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	2,970 mm	9 ft 9 in	2,970 mm	9 ft 9 in	2,970 mm	9 ft 9 in

2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着	11,180 mm	36 ft 8 in	11,140 mm	36 ft 7 in	11,190 mm	36 ft 9 in
ブーム/アーム装着	11,160 mm	36 ft 7 in	11,120 mm	36 ft 6 in	11,170 mm	36 ft 8 in
ブーム装着	9,960 mm	32 ft 8 in	9,960 mm	32 ft 8 in	9,960 mm	32 ft 8 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	11,180 mm	36 ft 8 in	11,140 mm	36 ft 7 in	11,190 mm	36 ft 9 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	11,160 mm	36 ft 7 in	11,120 mm	36 ft 6 in	11,170 mm	36 ft 8 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	10,010 mm	32 ft 10 in	10,010 mm	32 ft 10 in	10,010 mm	32 ft 10 in

3 上部フレーム幅 (通路含まず)

	2,970 mm	9 ft 9 in	2,970 mm	9 ft 9 in	2,970 mm	9 ft 9 in
--	----------	-----------	----------	-----------	----------	-----------

4 後端旋回半径

	3,530 mm	11 ft 7 in	3,530 mm	11 ft 7 in	3,530 mm	11 ft 7 in
--	----------	------------	----------	------------	----------	------------

5 カウンタウエイト下端高さ

	1,250 mm	4 ft 1 in	1,250 mm	4 ft 1 in	1,250 mm	4 ft 1 in
--	----------	-----------	----------	-----------	----------	-----------

6 最低地上高

	510 mm	1 ft 8 in	510 mm	1 ft 8 in	510 mm	1 ft 8 in
--	--------	-----------	--------	-----------	--------	-----------

7 トラック長さ - タンブラ中心距離

	3,610 mm	11 ft 10 in	3,610 mm	11 ft 10 in	3,610 mm	11 ft 10 in
--	----------	-------------	----------	-------------	----------	-------------

8 トラック全長

	4,590 mm	15 ft 1 in	4,590 mm	15 ft 1 in	4,590 mm	15 ft 1 in
--	----------	------------	----------	------------	----------	------------

10 トラック幅 / 足回り幅:

600 mm (24 in) シュー	3,190 mm	10 ft 6 in	3,190 mm	10 ft 6 in	3,190 mm	10 ft 6 in
700 mm (28 in) シュー	3,290 mm	10 ft 10 in	3,290 mm	10 ft 10 in	3,290 mm	10 ft 10 in
800 mm (31 in) シュー	3,390 mm	11 ft 1 in	3,390 mm	11 ft 1 in	3,390 mm	11 ft 1 in

バケットタイプ

GDX

GDX

GDX

バケット容量

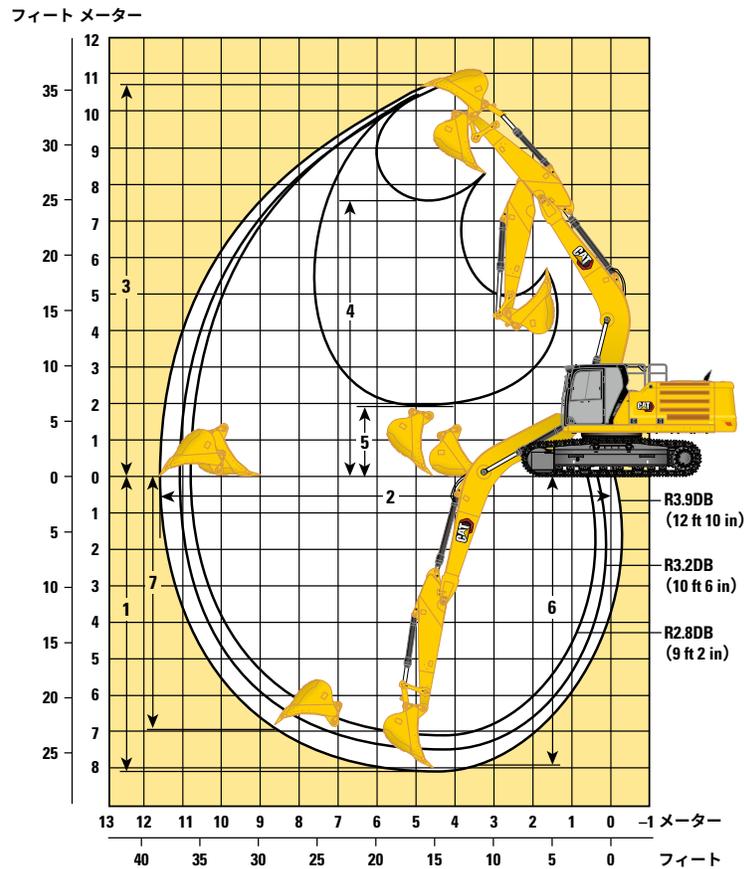
	1.40 m ³	1.83 yd ³	1.40 m ³	1.83 yd ³	1.40 m ³	1.83 yd ³
--	---------------------	----------------------	---------------------	----------------------	---------------------	----------------------

バケットチップの半径

	1,680 mm	5.5 ft	1,680 mm	5 ft 5 in	1,680 mm	5.5 ft
--	----------	--------	----------	-----------	----------	--------

作業範囲・掘削力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



足回りのオプション	標準足回り					
	リーチブーム 6.5 m (21 ft 4 in)					
ブームオプション	リーチアーム					
	R3.9DB (12 ft 10 in)		R3.2DB (10 ft 6 in)		R2.8DB (9 ft 2 in)	
1 最大掘削深さ	8,110 mm	26 ft 7 in	7,410 mm	24 ft 4 in	7,010 mm	23 ft 0 in
2 最大床面掘削半径	11,640 mm	38 ft 2 in	10,940 mm	35 ft 11 in	10,630 mm	34 ft 11 in
3 最大掘削高さ	10,700 mm	35 ft 1 in	10,290 mm	33 ft 9 in	10,340 mm	33 ft 11 in
4 最大ダンプ高さ	7,580 mm	24 ft 10 in	7,190 mm	23 ft 7 in	7,190 mm	23 ft 7 in
5 最小ダンプ高さ	1,990 mm	6 ft 6 in	2,690 mm	8 ft 10 in	3,090 mm	10 ft 2 in
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	7,970 mm	26 ft 2 in	7,240 mm	23 ft 9 in	6,840 mm	22 ft 5 in
7 最大垂直掘削深さ	6,950 mm	22 ft 10 in	6,130 mm	20 ft 1 in	6,060 mm	19 ft 11 in
バケット掘削力 (ISO)	223 kN	50,020 lbf	223 kN	50,020 lbf	223 kN	50,020 lbf
アーム掘削力 (ISO)	146 kN	32,910 lbf	169 kN	37,950 lbf	188 kN	42,290 lbf
バケットタイプ	GDX		GDX		GDX	
バケット容量	1.40 m ³	1.83 yd ³	1.40 m ³	1.83 yd ³	1.40 m ³	1.83 yd ³
バケットチップの半径	1,680 mm	5 ft 5 in	1,680 mm	5 ft 5 in	1,680 mm	5 ft 5 in

336油圧ショベルの仕様

一般的な積込み杯数のマッチングガイド

最大限の生産性と効率を実現するために、最適な性能を得られるよう積込みおよび運搬機械を適合させることをお勧めします。

コンフィギュレーション：*

標準足回り、リーチブーム、R3.2DB (10 ft 6 in) アーム、標準デューティ掘削 (GDX) 1.40 m³ (1.83 yd³) バケット、700 mm (28 in) トリプルグローサシュー、6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト。

トラックへの定格容量の積込みに必要な杯数

材質タイプ	取扱マテリアル密度	CATアーティキュレートトラック							CATダンプトラック
		725	730 EJ	730	735	740 GC	740 EJ	745	770G
土	1,600 kg/m ³ (2,700 lb/yd ³)	11	13	12	14	17	16	18	17
石灰岩	1,540 kg/m ³ (2,600 lb/yd ³)	12	14	14	16	20	19		20

*記載された積込み杯数のマッチングは、上記の車両仕様構成、フィルファクター、および一般的な取扱マテリアル密度を反映しています。車両仕様構成、フィルファクター、または取扱マテリアル密度の変更や現場固有の要因が、用途に適した正確な積込み杯数のマッチングの推奨事項に影響を与える可能性があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。

バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填	標準足回り			
		6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト										
		リーチ										
		mm	in	m ³	yd ³	kg	lb	%	R2.8 (9 ft 2 in)	R3.2 (10 ft 6 in)	R3.9 (12 ft 2 in)	
ピンオン (クイックカブラなし)												
標準デューティ	DB	1,400	55	1.40	1.83	1,163	2,563	100	●	●	●	
	DB	1,450	57	1.50	1.96	1,200	2,645	100	●	●	◎	
	DB	1,550	61	1.60	2.09	1,262	2,783	100	●	●	◎	
ヘビーデューティ	DB	1,450	57	1.40	1.83	1,467	3,234	100	●	●	◎	
	DB	1,500	59	1.50	1.96	1,518	3,346	100	●	●	◎	
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)									kg	5,060	4,790	4,160
									lb	11,155	10,560	9,171
CAT ピングラバカブラ装着												
標準デューティ	DB	1,400	55	1.40	1.83	1,163	2,563	100	●	●	⊖	
	DB	1,450	57	1.50	1.96	1,200	2,645	100	●	◎	⊖	
	DB	1,550	61	1.60	2.09	1,262	2,782	100	◎	◎	○	
ヘビーデューティ	DB	1,450	57	1.40	1.83	1,467	3,234	100	●	◎	⊖	
	DB	1,500	59	1.50	1.96	1,518	3,346	100	◎	◎	○	
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)									kg	4,362	4,092	3,462
									lb	9,617	9,022	7,633

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN 474-5:2022/AC:2022 に準拠しており、フロントリンケージを地盤面まで完全に伸ばしてバケットをカールさせた状態で、油圧リフト能力の 87%、またはチップング容量 (バケット転倒容量) の 75% を超えないようになっています。

容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

マテリアルの最大密度：

- 2,100 kg/m³ (3,500 lb/yd³)
- ◎ 1,800 kg/m³ (3,000 lb/yd³)
- ⊖ 1,500 kg/m³ (2,500 lb/yd³)
- 1,200 kg/m³ (2,000 lb/yd³)

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケットを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

 適合

 * 作業範囲はフロントのみ

 不適合

ピンオンアタッチメント

カウンタウエイト		6.8 mt (15,000 lb)		
ブームの種類		リーチ		
アームの長さ		2.8 m (9 ft 2 in)	3.2 m (10 ft 6 in)	3.9 m (12 ft 10 in)
油圧ブレーカ	H140 S	✓	✓	✓
	H160 S	✓	✓	✓
	H180 S	✓	✓*	
ロータリカッター	RC30	✓	✓	✓
	RC50			

CAT ピングラバカプラアタッチメント

カウンタウエイト		6.8 mt (15,000 lb)		
ブームの種類		リーチ		
アームの長さ		2.8 m (9 ft 2 in)	3.2 m (10 ft 6 in)	3.9 m (12 ft 10 in)
油圧ブレーカ	H140 S	✓	✓	✓
	H160 S	✓	✓	
ロータリカッター	RC30	✓	✓	✓
	RC50			

ブーム取付けアタッチメント

カウンタウエイト		6.8 mt (15,000 lb)		
ブームの種類		リーチ		
スクラップおよび解体用 モービルシャー	S2070	✓		✓
	S2090	✓*		✓

336油圧ショベルの仕様

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat® ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
ブーム、アーム、リンケージ			電気系統		
6.5 m (21 ft 4 in) リーチブーム	✓		メンテナンスフリー 1,000 CCA バッテリー (× 2)	✓	
2.8 m (9 ft 2 in) リーチアーム		✓	集中配置された電気系統ディスコネク トスイッチ	✓	
3.2 m (10 ft 6 in) リーチアーム		✓	LED エクステリアシャーシおよび ブームライト	✓	
3.9 m (12 ft 10 in) リーチアーム		✓	プレミアム周辺作業灯		✓
DB ファミリアケットリンケージ (リフティングアイなし)		✓	エンジン		
CAT テクノロジー			標高 3,000 m (9,842 ft) まで運転可能	✓	
CAT 機械管理			115 A オルタネータ	✓	
- VisionLink™	✓ ¹		冷間始動用ブロックヒータ		✓
- リモートフラッシュ	✓		選択可能な 3 つのモード: パワー、 スマート、エコ	✓	
- リモートトラブルシュート	✓		オートエンジン回転数コントロール	✓	
- ワークツール識別および追跡機能 (PL161)	✓		52 °C (126 °F) 高周囲温度用クーリン グシステム	✓	
- オペレータコーティング機能		✓ ²	油圧リバースファン	✓	
CAT GRADE:			寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓	
- CAT GRADE with 2D	✓		プレクリーナ内蔵の 2 重エレメント エアフィルタ	✓	
- CAT GRADE with 2D、アタッチメ ント対応オプション (ARO) 装備		✓	デュアルステージ 4 ミクロンメインフィルタ	✓	
- レーザーキャッチャー		✓	10 ミクロンプライマリフィルタ (ウォータセパレータ付き)	✓	
- CAT GRADE with 3D (シングルま たはデュアル全地球的航法衛星シス テム [GNSS])		✓	電動燃料プライミングポンプ	✓	
- Trimble、Topcon、および Leica の 3D グレードシステムに対応	✓		PIN コードによる安全始動機能	✓	
- CAT GRADE 3D 対応		✓	リモートでの無効化	✓	
- CAT® GRADE Connectivity		✓ ²			
CAT アシスト:					
- グレードアシスト	✓				
- ブームアシスト	✓				
- バケットアシスト	✓				
- スイングアシスト	✓				
- リフトアシスト	✓				
CAT PAYLOAD:					
- 作業中の計量	✓				
- 半自動キャリブレーション	✓				
- 積載質量 / サイクル情報	✓				
- VisionLink バックオフィスレポート 作成機能		✓ ²			
CAT Advanced PAYLOAD:					
- 毎日の合計		✓			
- カスタムリスト		✓			
- スマート質量目標		✓			
- 電子チケットの統合		✓ ²			
その他:					
CAT チルトローテータ (TRS) 統合		✓			

¹状態、メンテナンスインサイト、状態モニタリングを管理するために、中核となるテレマティクスデータを提供します。より包括的なデータレポートに対応したその他のプランも用意しています。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

²VisionLink のサブスクリプションが必要です。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

(次ページに続く)

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
油圧システム			整備とメンテナンス		
ブームおよびスティックの再生回路	✓		統合車両状態管理システム	✓	
電子式メインコントロールバルブ	✓		エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓	
自動作動油加熱機能	✓		S-O-S SM ポート	✓	
生分解性作動油に対応	✓		足回りと構造		
旋回反転防止弁	✓		標準足回り	✓	
自動スイングパーキングブレーキ	✓		ベースフレーム上のけん引用アイ	✓	
高性能作動油リターンフィルタ	✓		全長トラックガイディングガード		✓
2速走行	✓		センタートラックガイド用ガード		✓
複合2方向補助回路		✓	スィベルガード	✓	
複合2方向補助回路 (ブレーカリターンフィルタ付き)		✓	強化型ボトムガード	✓	
中圧補助サーキット		✓	HD トラベルモータガード	✓	
CAT ピングラバ用クイックカブラ回路		✓	グリース潤滑済みトラック	✓	
油圧効率モニタリング		✓	6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト	✓	
安全とセキュリティ			600 mm (24 in) ダブルグローサ トラックシュー		✓
CAT Command (リモートコントロール)		✓	700 mm (28 in) トリプルグローサ トラックシュー		✓
2De フェンス: -e シーリング -e フロア -e スイング -e ウォール -e キャブ干渉防止	✓		800 mm (31 in) トリプルグローサ トラックシュー		✓
ブレーカ自動停止機能	✓				
Caterpillar ワンキーセキュリティ システム	✓				
ロック式外部ツールボックス/ ストレージボックス	✓				
ロック式ドア (燃料タンクおよび 作動油タンクのロック)	✓				
ロック式燃料ドレーン コンパートメント	✓				
滑止めプレートおよび沈込み式ボルト を備えたサービスプラットフォーム	✓				
右 (RH) ハンドレールと手すり	✓				
信号 / 警告ホーン	✓				
トラベルアラーム		✓			
旋回アラーム		✓			
グラウンドレベルセカンダリエンジン シャットオフスイッチ	✓				
ロック式ディスコネクトスイッチ	✓				
リアビューカメラと右側のサイド ビューカメラ	✓				
360° ビューシステム		✓			
点検用照明		✓			

ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

キャブ

- 水平ジョイスティックスライダ
- 下部ラジアルワイパ
- ツールコントロールのための左 / 右電気ペダル
- キャブフロントウィンドウ用レインプロテクタおよびキャブライトカバー
- ポリカーボネート製ルーフハッチ

電気系統

- プレミアム周辺作業灯

ガード

- ラバーサイドバンパガード
- フロントフルガード（メッシュタイプ）
- フロントハーフガード（メッシュタイプ）
- フル保護ヴァンダリズムガード

安全とセキュリティ

- Bluetooth® 対応レシーバキット
- Bluetooth キーフォブ
- オペレータ保護ガード
- P5A ラミネートガラス
- CAT Detect – 作業員検出機能
- CAT Command – リモートコントロールキット

キャブオプション

	デラックス	プレミアム (2P)	プレミアム (1P)
転倒時運転者保護構造 (ROPS)	●	●	●
オペレータ保護ガード (OPG)	○	○	○
高解像度 203 mm (8 in) LCD タッチスクリーンモニター	●	X	X
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニター	○	●	●
自動バイレベルエアコン	●	●	●
モニター操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●	●	●
高さ調整式コンソール	●	●	●
チルトアップ式左側コンソール	●	●	●
ヒータ付きエアサスペンションシート	●	X	X
ヒータおよびベンチレータ付きエアサスペンションシート	X	●	●
51 mm (2 in) シートベルト	●	●	●
モニター体型 Bluetooth 搭載ラジオ (USB/ 補助ポート付き)	●	●	●
12 V DC コンセント	●	●	●
書類収納スペース	●	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納 (ネット付き)	●	●	●
ドリンクホルダ	●	●	●
カップホルダ	●	●	●
開閉可能な 2 分割式フロントウィンドウ	●	●	○
一体型キャブフロントウィンドウ	X	○	●
リアウィンドウの緊急用避難口	●	●	●
ラジアルワイバ (ウォッシュ付き)	●	X	X
パラレルワイバ	X	●	●
ポリカーボネート製開閉式スカイライトハッチ	●	●	X
ラミネートルーフガラス	X	X	●
LED 車内灯	●	●	●
フロアウェルカムライト	●	●	●
ルーフサンスクリーン	●	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	●	●
フロアマット (水洗い可)	●	●	●
ビーコン対応	●	●	●
CATアームステア	○	○	○
補助リレー	○	○	○

- 標準
- オプション
- X なし

336の環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability> をご覧ください。

エンジン

- CAT® C7.1 TTA エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合しています。
 - アフタートリートメントシステム付き CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、低炭素強度燃料**を混合した ULSD を使用*する必要があります。
 - ✓ 20% のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）***
 - ✓ 最大 100% の再生可能ディーゼル、HVO（水添植物油）、および GTL（ガス液化）燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。
- * CAT のエンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。
 - ** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。
 - *** 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100% のバイオディーゼルを使用できます（混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください）。

エアコンシステム

- 当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a または R1234yf を使用しています。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。
 - R134a（地球温暖化係数 = 1.430）を使用する場合、システムには 90 kg（1.984 lb）の冷媒が含まれています。これは CO₂ 換算で 1.287 メートルトン（1.419 トン）に相当します。
 - R1234yf（地球温暖化係数 = 0.501）を使用する場合、システムには 0.780 kg（1.719 lb）の冷媒が含まれています。これは CO₂ 換算で 0.001 メートルトン（0.001 トン）に相当します。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm 単位）は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01%
 - カドミウム < 0.01%
 - クロム < 0.01%
 - 鉛 < 0.01%

騒音性能

ISO 6395:2008（外部）105 dB（A）

ISO 6396:2008（キャブ内部）72 dB（A）

- 外部音響 - 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守された CAT 製機械に対して ISO 6395:2008 で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 内部騒音 - オペレータ音圧レベルは、Caterpillar が提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを開めた状態で、ISO 6396:2008 に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ（ドア/ウィンドウが開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合）で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液/クーラント（DEAC、Diesel Engine Antifreeze/Coolant）および CAT エクステンデッドライフクーラント（ELC、Extended Life Coolant）は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
 - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを保ちます。
 - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
 - エコモードは、軽度の用途での燃料消費低減に役立ちます
 - オペレータの効率向上に役立つ CAT テクノロジーを使用できます
 - 必要に応じてエンジンを冷却する高効率油圧ファンにより、燃料消費を削減できます。
 - 拡大された整備間隔は、メンテナンスコストの削減に役立ちます

リサイクル

- 車両に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
鋼	85.02%
鉄	7.33%
非鉄金属	1.82%
合金	0.02%
金属および非金属混合物	0.80%
プラスチック	1.07%
ゴム	0.16%
非金属混合物	0.16%
油水類	2.11%
その他	1.49%
未分類	0.00%
合計	100%

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714:2008（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な重量による割合（パーセント単位の重量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まず ISO 16714:2008 および日本 CEMA（Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会）の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 98%



オフロード法2014年
基準適合



国土交通省指定
低騒音型建設機械

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2025 Caterpillar
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、“Caterpillar Corporate Yellow”、“Power Edge” および CAT “Modern Hex” のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ4076-01 (12-2025)
AJXQ4076-00 の改訂版
ビルド番号: 08D
(Japan)

